

第46回 広島県中学校陸上競技選手権大会

兼第46回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破指定大会要項

- 1 主 旨 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスポーツ活動の機会を与え、競技力の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な生徒を育成するとともに、相互の親睦をはかることにより中学校体育・スポーツの振興と競技力向上をねらう。
- 2 主 催 広島県中学校体育連盟 広島県教育委員会 広島陸上競技協会
- 3 後 援 広島県体育協会 広島県公立中学校長会 広島県PTA連合会 広島市教育委員会
- 4 主 管 広島市陸上競技協会 広島市中学校体育連盟
- 5 会 期 令和元年 7月13日(土)・14日(日) 学校受付 両日とも 8:00~8:20
- 6 日 程 13日 開会式 9:00~ 競技開始 9:30~
14日 競技開始 9:15~ 閉会式 15:40~
競技日程等の詳細については後日連絡する。
- 7 会 場 エディオンスタジアム広島(広島広域公園陸上競技場)
〒731-3167 広島市安佐南区大塚西5-1-1 TEL082-848-8484

8 競技種目 (1) 各郡市の代表数は次の通りとする。(個人種目・リレーとも)

参加制限

代表数	8	5	4	3	2
郡市名	広島	福山	呉 東広島 尾道	大竹・廿日市 三原 三次 安芸・江田島	山県 安芸高田 豊田・竹原 世羅 府中 神石 庄原

(2) 平成31年3月16日(土)以降、6月9日(日)までの公式大会(陸上競技協会主催等の大会・記録会)において下記標準記録を突破した者。

男子	1年生	100m (13.24-13.0)	1500m (4.59.00)
	2年生	100m (12.24-12.0)	1500m (4.36.00)
	3年生	100m (11.94-11.7)	1500m (4.28.00)
	共通	200m (24.64-24.4)	400m (56.54-56.4)
		3000m (9.36.00)	110mH (18.64-18.4)
		4×100mR (48.04-47.9)	走高跳 (1m60) 棒高跳 (2m60)
		走幅跳 (5m60) 砲丸投 (5kg:9m00 4kg:10m50)	四種競技 (1700点)
女子	1年生	100m (14.34-14.1)	800m (2.42.00)
	2・3年	800m (2.28.00)	2年生 100m (13.84-13.6)
	3年生	100m (13.64-13.4)	
	共通	200m (28.24-28.0)	1500m (5.02.00)
		100mH (17.84-17.6)	4×100mR (54.24-54.1)
		走高跳 (1m40)	
		走幅跳 (4m50) 砲丸投 (9m00)	四種競技 (1700点)

- (3) 四種競技については、上記の標準記録を4種目中3種目以上突破した者も含む。
 (4) 一人2種目以内(リレーは除く)とする。
 (5) 各学年とも、学年種目および共通種目のいずれにも出場できる。
 (6) リレー競技は(1チーム6名以内)は、一校1チームとする。

9 参加資格

- (1) 広島県中学校体育連盟に加盟する生徒で、学校長が参加を認めた者。
 (2) 年齢は、平成16年4月2日以降に生まれた者に限る。
 (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに各郡市の中学校体育連盟を通して広島県中学校体育連盟に申し出ること。
 (4) 引率・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員※とする
 (※ 部活動指導員とは学校教育法施行規則第78条の2に示されている者とする)

- (5) 大会引率者の特例
- ①広島県中学校体育大会（県選手権・県総体）の引率特例措置規程にもとづき、当該校の校長より申請され、広島県中学校体育連盟会長が認めた保護者または地域のスポーツ指導者。
 - ②参加を希望する学校は、広島県中学校体育大会（県選手権・県総体）の引率特例措置規程および細則を遵守すること。
 - ③大会引率の特例で出場する学校は「大会引率の特例申請書」を申込書と一緒に提出すること。
 - ④コーチをつけることは、認められない。
- (6) 学校教育法第134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、各郡市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- (7) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・部活動指導員・外部コーチ・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長は、この点を確認して大会申し込みを作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。
- (8) 参加資格の特例
学校教育法第134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、各郡市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- (9) 2019年度の日本陸連並びに広島陸協登録選手であること。（各校とも、5月31日(金)までに日本陸連への登録と陸協登録料の納入を済ませてください。）

10 大会負担金

- (1) 登録選手1人につき、900円とする。
- (2) 納入方法
 - ア.参加申込と同時に、各郡市中体連に納入すること。
 - イ.納入方法については、各郡市中体連の定めによる。
 - ウ.各郡市中体連はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。

11 競技規則

- (1) 2019年度日本陸上競技連盟競技規則と大会要項・競技注意事項により運営する。第162条に基づき、一度の不正スタートでもその競技者は失格とする。
- (2) ハードルの高さ・インターバルは次の通りとする。

男子110mH	高さ	91.4cm	インターバル	13m72-9m14-14m02
女子100mH	高さ	76.2cm	インターバル	13m00-8m00-15m00
- (3) 砲丸投げは男子5.0kg（四種競技は4.0kg）、女子2.72kgを使用する。
- (4) 棒高跳用ポールは、各学校で準備するものとする。
- (5) 競技場は全天候型なので、競技に使用するスパイクピンは全天候型のものとし、9mm以下を使用すること。（走高跳は12mm以下）
- (6) 競技者は、胸・背部に学校名のナンバーカード（18cm×25cmを標準）を正しくつけること。ナンバーカードのない者は出場できない。（走高跳・走幅跳・棒高跳については、胸・背部のどちらか一方でも可）
- (7) 走高跳および棒高跳の競技開始の高さは別に定める。

12 表彰

- (1) 男女別優勝校に優勝旗を、上位8校に賞状を授与する。
- (2) 男女リレーの優勝校には、優勝カップを授与する。
- (3) 各種目の8位までに賞状を授与する。（リレーも8位まで）

13 参加申込

- (1) 各学校ごとに所定の申込一覧表と個人票を提出する。個人票には必ず記録を記入すること。なお、参加制限(2)によって申し込む場合は、参加標準記録を突破した大会と記録を必ず朱書し個人票は切り離して上部を男子は黒、女子は赤でぬること。

※ 今年度は、「広島市中体連HP」または「広島陸上競技協会HP」の中に、大会要項ならびに「H31年度登録申込書」の部分に「通信」「県選」「県総体」といった各種大会の申込シートがあります。

本年度の県の選手登録データを説明に沿って貼り付けていただくと、自動的に申込一覧表や個票もデータを入れると作成されるようになっていきますので、これにデータを打ち込み、申込一覧表や個票を作成願います。

※ 昨年度のタイムテーブル（競技日程）は、要項といっしょにアップしています。

- (2) 県中体連選手登録をしていない選手は、申込締切までに追加登録しておくこと。
 (3) 各郡市専門委員長は、参加申込書と個人票を集約し、参加数集約表に必要事項を記入して一緒に地区専門委員長へ提出する。

- (4) 競技順序・大会連絡事項等は、県中体連 HP で確認すること。

- (5) 申込〆切 6月12日（水） 各郡市専門委員長 必着
 ↓
 6月14日（金） 各地区専門委員長（◎印）
 （この日に申込・個票集計を行う）

- (6) 広島市出場校監督会議 7月3日（水） 14：00～ （広島市参加校顧問参加）
 ※準備委員会 7月3日（水） 12：00～
 エディオンスタジアム広島 〒731-3167 広島市安佐南区大塚西5-1-1
 TEL082-848-8484

※ 各地区専門委員長と開催郡市陸上競技部顧問は必ず出席すること。

14 申込先

広島 ◎祇園	竹川 雄一	}	福 山 ◎新市中央	高地 浩司
大竹・廿日市◎大野東	中次 伸彦		府 中 府 中	内山 正晴
安芸高田 吉 田	相田健太郎		神石高原 三 和	湯谷 好史
山 県 ◎千代田	竹下 文康		豊田・竹原 大崎上島	貞本 晃宏
安芸・江田島 ◎熊 野	平岡健太郎		尾 道 ◎長 江	仁井 大輔
呉 横 路	新谷企予子		三 原 本 郷	若杉 厚至
東 広 島 磯 松	有木 基子		世 羅 世 羅	高橋 謙太
三 次 塩 町	犬石 国男			
庄 原 ◎口 和	井清 文香			

※ 各郡市専門委員長は、関係学校の申込一覧表と個人票を受け付けた後、確認と集計を完了し、各地区専門委員長（◎印）まで送付すること。

※ 申込一覧表ならびに個人票の中の名前には、必ずフリガナを記入すること。

15 宿泊申込

- (1) 申し込み締め切り 6月20日（木）
 (2) 申 込 先 ホテルニューまつお 〒732-0056 広島市南区上大須賀町14-9
 TEL 082-262-3141 FAX082-261-2259
 (3) 宿 泊 費 （旅館）1泊2食 6,800円（税別）弁当700円（お茶付き）
 (4) 支払い方法 宿泊・弁当ともに各宿舎に直接支払うこと。

16 その他

- (1) 本大会において下記の標準記録を突破した者は、第46回全日本中学校陸上競技選手権大会に出場できるものとする。

【第46回全日本中学校陸上競技選手権大会】

- ① 開催都道府県 大阪府
 ② 会 場 ヤンマースタジアム長居, ヤンマーフィールド長居
 ③ 会 期 令和元年8月21日（水）～24日（土）

④ 参加標準記録

共通男子	13種目	共通女子	10種目
100m	11"20	100m	12"53
200m	22"75	200m	25"90
400m	51"60	800m	2'16"50
800m	2'00"50	1500m	4'38"00
1500m	4'08"50	100mH	14"80
3000m	8'57"00	4×100mR	都道府県代表1校
110mH	15"00	走高跳	1m60
4×100mR	都道府県代表1校	走幅跳	5m45
走高跳	1m85	砲丸投	12m50
棒高跳	4m00	四種競技	2630点
走幅跳	6m55		
砲丸投	13m00		
四種競技	2500点		

- (2) 本大会において、上位から3人が第53回中国中学校陸上競技選手権大会に出場できるものとする。(リレーは1チーム6名)なお、3位が複数の場合には抽選で決定する。中国大会の出場権を得た者は出場すること。(参加申し込み後の疾病や傷害等による欠場は除く。)
- (3) 中国大会の男女リレーの代表校は、本大会の優勝校とする。なお、開催県のみ上位3チームが出場できる。
- (4) 中国大会の開催県、会場、会期については別紙を参照すること。
- (5) 中国大会は県対抗の大会であり、県選手団を組む。県選手団として、大会期間中の行動を共にし、結団式・合同練習会には参加すること。なお、中国大会結団式・合同練習会は、7月30日(火)にコカ・コーラボトラーズジャパン広島スタジアムで行うので、中国大会参加者および引率者は必ず参加すること。
- (6) 個人情報のうち、大会運営に必要な選手名・学年・所属について公開します。尚、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加校にあってはその旨を承諾のうえ参加申込みを行うこと。
- (7) 会期中の悪天候等への対応について
午前6時に气象台より開催地に警報が発表されたときは、大会の運営を原則として見合わせる。
・警報の内容によって開催地には特に影響がないときは、開催地実行委員会が安全を確認し、競技役員が安全確保に配慮の上、実施することができる。開催の有無は、午前7時に県中体連ホームページに掲載する。
・競技中に警報が発表されたときは、競技の実施を中断するなどの緊急安全対策を講じる。
注1 選手だけでなく、競技役員・生徒役員等も含めて安全対策を考える。
注2 状況を常に関係者(引率者)に情報提供を行う。
- (8) 中国大会出場者は以下の手続きで、中国大会負担金を事前納入すること。
①登録選手1人につき、2,000円とする。
②参加申込みと同時に、各競技専門委員長に県大会終了後2日以内に納入すること。
③納入方法については、各競技専門委員会の定めによる。
④各競技専門委員会はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。
- (9) 問い合わせ等については、先に各地区専門委員長に問い合わせ、そこから下記まで連絡すること。

広島県中学校体育連盟 陸上競技専門委員会 専門委員長 竹川 雄一 広島市立祇園中学校 TEL082-874-0055

第46回 広島県中学校陸上競技選手権競技日程

令和元年度

開会式 9:00

7月13日(土)

NO	種 目	予選・決勝	競技時間	招集完了時間
1	共通男子 3000m	予 ③ 5着+3(18人)	9:30	
2	共通女子 1500m	予 ④ 3着+3(15人)	10:15	
3	共通男子四種 110mH	決勝 ④	10:55	
4	共通女子四種 100mH	決勝 ④	11:15	
5	共通男子 400m	予 ⑥ タイム予選(8)	11:35	
6	3年男子 100m	予 ⑧ タイム予選(8)	12:00	
7	共通女子 200m	予 ⑦ タイム予選(8)	12:30	
8	共通男子 800m	予 ④ 2着+4(12人)	12:55	
9	1年女子 800m	予 ④ 2着+4(12人)	13:15	
10	2・3年女子 800m	予 ⑤ 2着+2(12人)	13:35	
11	共通男子 400m	決勝	14:05	
12	3年男子 100m	決勝	14:15	
13	共通女子 200m	決勝	14:20	
14	1年男子 1500m	予 ⑤ 2着+5(15人)	14:30	
15	2年男子 1500m	予 ⑤ 2着+5(15人)	15:05	
16	3年男子 1500m	予 ⑤ 2着+5(15人)	15:40	
17	共通女子 400mR	予 ⑦ タイム予選(8)	16:15	
18	共通男子 400mR	予 ⑦ タイム予選(8)	16:50	
終了予定			17:25	

7月13日(土)

NO	種 目	予選・決勝	競技時間	招集完了時間
1	共通女子 砲丸投	決勝 38	10:00	
2	共通女子 走幅跳	予選 60(2ピット)	10:00	
3	共通男子 棒高跳	決勝 13	10:30	
4	共通男子 走高跳	決勝 39(2ピット)	10:30	
5	共通男子 走幅跳	予選 48(2ピット)	13:00	
6	共通女子四種 走高跳	決勝 28(2ピット)	14:00	
7	共通男子四種 砲丸投	決勝 26	14:00	

※時刻は完了時間です。招集は完了時間10分前から始めます。

※リレーのオーダー用紙は招集完了時間1時間前までに競技者係に提出すること。

第46回 広島県中学校陸上競技選手権競技日程

令和元年度

7月14日(日)

NO	種 目	予選・決勝	競技時間	招集完了時間
1	共通男子 3000m	決勝	9:15	
2	共通女子 1500m	決勝	9:30	
3	共通男子 200m	予 ⑧ タイム予選(8)	9:40	
4	共通男子 110mH	予 ⑦ タイム予選(8)	10:10	
5	共通女子 100mH	予 ⑦ タイム予選(8)	10:35	
6	3年女子 100m	予 ⑧ タイム予選(8)	11:05	
7	2年男子 100m	予 ⑧ タイム予選(8)	11:30	
8	2年女子 100m	予 ⑦ タイム予選(8)	11:55	
9	1年女子 100m	予 ⑥ タイム予選(8)	12:20	
10	1年男子 100m	予 ⑦ タイム予選(8)	12:40	
11	共通男子 800m	決勝	13:10	
12	共通男子 200m	決勝	13:20	
13	共通男子 110mH	決勝	13:30	
14	共通女子 100mH	決勝	13:40	
15	3年女子 100m	決勝	13:50	
16	2年男子 100m	決勝	13:55	
17	2年女子 100m	決勝	14:00	
18	1年女子 100m	決勝	14:05	
19	1年男子 100m	決勝	14:10	
20	共通女子四種 200m	決勝 ④	14:20	
21	共通男子四種 400m	決勝 ④	14:35	
22	1年女子 800m	決勝	14:55	
23	2・3年女子 800m	決勝	15:00	
24	1年男子 1500m	決勝	15:10	
25	2年男子 1500m	決勝	15:20	
26	3年男子 1500m	決勝	15:30	
27	共通女子 400mR	決勝	15:40	
28	共通男子 400mR	決勝	15:45	

終了予定

15:50

7月14日(日)

NO	種 目	予選・決勝	競技時間	招集完了時間
1	共通男子 砲丸投	決勝 42	9:20	
2	共通女子 走幅跳	決勝 12	9:30	
3	共通男子四種 走高跳	決勝 26(2ピット)	10:30	
4	共通女子四種 砲丸投	決勝 28	12:00	
5	共通男子 走幅跳	決勝 12	12:00	
6	共通女子 走高跳	決勝 37(2ピット)	14:00	

※時刻は完了時間です。招集は完了時間10分前から招集を始めます。

※リレーのオーダー用紙は招集完了時間1時間前までに競技者係に提出すること。

競技注意事項

1. 本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則と大会要項によって運営する。第162条の5については適応しない。
2. トラック競技の予選で、決勝に進出する資格を得る競技者は着順またはタイムによって決定する。同タイムによって決勝進出競技者が、規定人数を越える場合は抽選で決定する。(タイムは1/1000秒差までの着差を確認する)
また、長距離種目は着順どりとし、男女とも800mは12名、1500mは15名、共通男子3000mは18名が決勝に進出する資格を得るものとする。
3. 本競技場は全天候型なので、競技に使用するスパイクピンは全天候型のものとし、9mm以下のものを使用すること。(走高跳は12mm以下とする。)
4. ハードルの高さおよびインターバル、砲丸の重さは次のとおりとする。

男子110mH	高さ	91.4cm	インターバル	9.14m
女子100mH	高さ	76.2cm	インターバル	8.00m
男子砲丸投(5.0kg)			男子四種競技砲丸投(4.0kg)	
女子砲丸投(2.721kg)			女子四種競技砲丸投(2.721kg)	
5. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。走幅跳は、上位12名が決勝に進出する。

共通男子走高跳	1m45-50-55-60-65-70-73…以後3cmずつ(練習は1m45と55)
共通男子四種競技	1m25-30-35-40-45-50-55-58…以後3cmずつ(練習は1m25と35)
共通女子走高跳	1m25-30-35-40-45-48…以後3cmずつ(練習は1m25・35)
共通女子四種競技	1m15-20-25-30-35-38…以後3cmずつ(練習は1m15と25)
共通男子棒高跳	2m40-60-80-3m00-20-40…以後10cmずつ
6. 四種競技の砲丸投の試技は3回までとする。
7. 競技者は、学校名ナンバーカードを胸背部に正しく着けること。(走高跳・走幅跳・棒高跳の選手は、胸部・背部のいずれか一方に着ければよい。)ナンバーカードのない競技者は出場できない。
トラック競技の腰ナンバー標識は、招集所で受け取りパンツの右側やや後方に着ける。競技終了後はゴール地点で役員に返却すること。
共通男子3000m(胸背部)、男女1500mでは(胸部)別ナンバーカードを使用する。競技終了後は、ゴール地点で役員に返却すること。
8. 競技のレーン順・試技順は、プログラムに記載されている順とする。決勝のレーン順は、番組編成の際本部で行う。
9. 招集について
 - ①. 招集は、招集所で行う。(招集所は100mスタート側後方ゲートの外に設置する)
 - ②. 招集時刻は、プログラムに記載されている通りとする。また、記載されているのはすべて招集完了時刻である。
 - ③. フィールド競技においては、走高跳・砲丸投は、30分前、走幅跳は40分前、棒高跳は50分前を招集完了時刻とする。ただし、走幅跳決勝は、招集完了時刻を30分前とする。

- ④. 選手は招集完了時刻10分前までに招集所に集合すること。10分前より点呼を開始する。
リレーのオーダー用紙提出は予選・決勝ともにルール第170条(11)により、招集完了時刻1時間前までに競技者係に提出する。提出が遅れた場合は失格となる。なお、エントリーした6名以外の選手が走る場合には、参加申込書のコピーにその選手を赤で○をしてオーダー用紙とともに競技者係に提出する。オーダー用紙は招集場に用意する。
- ⑤. 代理人による招集の確認は原則として認めない。ただし、2種目を同時に出場する競技者はあらかじめその旨を本人または代理人が該当の招集開始時刻までに、所定の用紙（同時二種目出場届）に記入し競技者係に提出すること。なお、用紙は招集所に用意する。
- ⑥. 招集を受けていない競技者は棄権とみなして処理する。招集時刻に遅れた競技者は出場できない。また、招集所には、点呼を受ける競技者以外入らないこと。
- ⑦. 四種競技出場者も同様に行う。なおフィールド種目は競技開始30分前、トラック競技は競技開始20分前には完了すること。
- ⑧. 競技を棄権する場合、棄権届け（陸協指定の用紙）を競技者係に提出すること。用紙は招集所および本部に用意する。
10. 規定外の商標を競技場内に持ち込むことはできない。違反している場合は「商標隠テープ」を貼り処置する。
11. トラック競技のゴール後は、最寄りのゲートを通り退場すること。その際、正面スタンド下通路は通らないこと。また、スタンドから降りての応援・観戦はしないこと。
12. 記録の発表は、正面玄関横の掲示板にて掲示・発表する。
13. 表彰は、各種目の8位まで（リレーも8位まで）の入賞者に表彰状を授与するので、競技終了後すみやかに正面ロビーに集合すること。（表彰や競技の進行から、代理を立てて表彰を行うこともありうる。）
14. 本大会は、第46全日本中学校陸上競技選手権大会の標準記録突破指定大会とする。
15. 本大会は、第53中国中学校陸上競技選手権大会の選手選考会とする。男女各種目とも上位3位までの者が第53中国中学校陸上競技選手権大会広島県代表となる。男女のリレーについては本大会で男女とも優勝校が中国中学校陸上競技選手権に出場する。

第46回 広島県中学校陸上競技選手権大会 連絡事項

1 学校受付及び役員受付

- (1) 学校受付は、8：00～8：20とし、監督は必ず学校受付をしてプログラムを受け取ること。
また、学校受付終了後に競技役員の受付をすませること。
学校受付及び役員受付は、正面スタンド入り口ロビーで行います。
- (2) 役員の打ち合わせ会を8：25より競技運営室において行うので、役員は時間厳守で集合すること。
- (3) 開会식을9：00より行います。競技場内の競技者・役員は必ず参加すること。なお、トラック競技・フィールド競技とも競技順序No. 4までの競技に出場する競技者は、参加しなくても良い。

2 競技役員について

- (1) 競技役員については、別紙競技役員一覧表により運営しますが、欠席等により役員が不足するようなことがあれば引率の先生に競技役員をお願いすることもありますので、服装等については必ず用意しておいてください。
- (2) 競技役員は必ず役員受付を済ませること。なお、競技役員の服装は、男性は白の半袖カッターシャツかポロシャツにグレーのズボン、女性は白のブラウスカポロシャツにグレーか紺のスカートをお願いします。ジャージは必ず避けること。

3 競技場使用について

- (1) 練習場は、補助競技場を使用すること。(砲丸投げピットは使用不可、芝生上にも投げないこと)
補助競技場では、スターティングブロックおよびフレキハードルを主催者で準備する。これらの練習用具については、学校からの持ち込みをしないこと。

<補助競技場のレーン区分～時間帯によって、次のようにレーンの使用区分を変えます。>

※プログラムの流れを見て、アップ場の係役員がその都度、指示します。

- ・ホームストレート側7～8レーン → 男子ハードル練習レーン
(8レーン：9.14m 間隔で高さ91.4cm)
(7レーン：8.5m 間隔で高さ83.8cm)
 - ・ホームストレート側5～6レーン → 女子ハードル練習レーン
(6レーン：8.0m 間隔で高さ76.2cm)
(5レーン：7.5m 間隔で高さ76.2cm)
 - ・ホームストレート側3～6レーン(または時間帯によっては4～8レーン) → 短距離スタプロ練習レーン
 - ・1～2レーン → 中長距離などの周回レーン
 - ・3～5レーン → 高速周回レーン(200mや400mなどの曲走路を利用した高速の流しなど)
 - ・時間帯によって2～5レーン → バトン練習優先レーンとする場合もあり
 - ・補助競技場内が混雑しているときは、ゆっくりとしたジョグなどは、トラック周辺の芝生エリアで行ってください。
- ※砂場での走幅跳などの助走・跳躍練習は可能です。
※補助競技場内での投てき練習はできません。

- (2) 短距離種目については、ゴール後はコースに沿ってカーブするよう事前に指導をお願いします。(選手同士の接触事故防止のため)
- (3) 競技終了後は、最寄りのゲートから退場すること。尚、正面スタンド前は通らないこと。
- (4) スタンドから降りての応援、観戦はしないこと。また、バックスタンドは最前列のみ応援のために使用して良い。
- (5) 本競技場は、全天候型なので、競技に使用するスパイクは全天候型のものとし、9mm以下を使用すること。(ただし走高跳は、12mm以下とする)

4 商標について

- (1) 競技場内には以下の規定を満たしていない商標名の付いた衣類・バッグは持ち込みできない。特にバッグについては注意すること。（他のカバン、袋を準備するのが望ましい。）どうしても持ち込まなければならない場合や競技場内で発覚した場合は「商標隠テープ」を貼り処置をする。その処置によって持ち物が破損した場合、主催者は責任を負わない。
- ①上半身の衣類…製造会社のロゴ：大きさは四角形の面積30cm²以内、文字は縦4cm以内、ロゴ全体で縦5cm以内とする。ただし、トレーニングウェア上衣、Tシャツ、トレーナー、レインジャケットの製造会社名／ロゴ面積は40cm²以内とする。
 - ②下半身の衣類…製造会社のロゴ：大きさは四角形の面積20cm²以内の長方形、文字は縦4cm以内のものを1ヶ所とする。
 - ③バッグ…製造会社のロゴは、2ヶ所に取り付けることができる。それぞれの面積は25cm²以内のものとする。
- (2) 競技役員に指摘された場合は、その指示に従うこと。

5 その他

- (1) カメラ・ビデオでの撮影について、撮影許可証の受付はありません。しかし、盗撮防止についての取り組みは撮影禁止エリアの設置や表示、スタンドの見回り、アナウンス等行う予定です。生徒、保護者に説明・協力を伝えておいて下さい。
- (2) プログラムを実費譲渡致しますので、ご希望の方は受付に申し出てください。
(1部 500円)
- (3) 全国大会への出場が決まった学校は参加申込書等を本部にて選手に渡します。
全中の詳しい情報につきましては[全中陸上競技大阪大会公式HP](#)で確認して下さい。

全国大会申し込みは7月22日（月）までに提出してください。 （公印が必要です。）